

佐賀県公報

年 17 年
月 6 月
日曜日
金取

IV 次

人事試験

- 平成十七年度佐賀県職員採用試験（高等学校卒業程度）の実施
- 平成十七年度警察官採用試験の実施

○ 人事試験

佐賀県職員の任用に関する規則（昭和44年佐賀県人事委員会規則第6号）第6条第1項の規定により、平成17年度佐賀県職員採用試験（高等学校卒業程度）を次のとおり行います。

平成17年6月24日

佐賀県人事委員会

委員長 蜂 谷 尚 久

1 試験の区分

次の試験区分のいずれかについて受験することができます。

一般事務又は総合土木

2 受験資格

- (1) 昭和59年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者。ただし、学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業又は平成18年3月までに卒業見込みの者（人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）を除きます。
- (2) 次のいずれかに該当する者は、受験することができません。
 - ア 日本の国籍を有しない者
 - イ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号に該当する者（準禁治産者を含む。）

- 3 第1次試験
 (1) 試験の実施日
 平成17年9月25日(日曜日)
- (2) 試験地
 佐賀大学教養教育1号館(佐賀市)

- (3) 試験種目及び内容は次の表のとおりとし、教養試験及び専門試験の出題分野は別表のとおりとします。

試験種目	内 容
教養試験	全試験区分を対象とする高等学校卒業程度の一般的な知識及び一般知能についての五枝択一式問題50問による筆記試験
適性試験	一般事務の試験区分を対象とする事務的適性を試す五枝択一式問題120問による筆記試験
専門試験	総合土木の試験区分を対象とする高等学校卒業程度の専門的知識についての五枝択一式問題40問による筆記試験

4 第1次試験合格者発表

平成17年10月7日(金曜日)に、佐賀県庁の掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に文書で通知します。

4 第2次試験

(1) 試験の実施日

平成17年10月中旬～下旬(予定)

第1次試験合格者に文書で通知します。

(2) 試験地

佐賀市

(3) 試験種目

作文試験、面接試験、適性検査、身体検査及び資格調査

5 最終合格者発表

平成17年11月下旬に、佐賀県庁の掲示板に合格者の受験番号を掲示するほ

か、合格者に文書で通知します。

6 採用候補者名簿及び採用方法

試験区分ごとに採用候補者名簿を作成し、最終合格者の氏名を成績順に記載します。

採用は、これらの名簿に基づき、任命権者に提示した者のうちから任命権者が行います。

7 試験案内書及び受験申込書の交付

(1) 交付場所

佐賀県人事委員会事務局

さが元気ひろば（県民総合相談・情報提供窓口）

佐賀県税事務所

唐津県税事務所

武雄県税事務所

産業技術学院

鳥栖農林事務所

伊万里農林事務所

鹿島農林事務所

神埼土木事務所

佐賀県福利情報センター

東京事務所

大阪事務所

(2) 郵便による請求方法

封筒の表に「高卒請求」と朱書きし、140円切手をはったあて先明記の定形の返信用封筒（角形2号封筒（縦33.2センチメートル横24センチメートル程度））を必ず同封し、佐賀県人事委員会事務局に請求してください。

(3) ホームページからダウンロードする方法

佐賀県ホームページ（<http://www.pref.saga.lg.jp/>）から様式をダウン

ロードし、所定の用紙に印刷して使用してください。

8 受験申込の方法

(1) 持参及び郵送の場合

提出先 佐賀県人事委員会事務局（郵便番号840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号）

受験申込書に所定の事項を記入し、受験票送付用の50円切手をはり付けて提出してください。

(2) インターネット申込みの場合

佐賀県ホームページの申請・届出メニューから直接所定の事項を入力してください。

9 申込みの受付期間

(1) 持参の場合

平成17年8月5日（金曜日）から8月26日（金曜日）までの8時30分から17時までの間に受け付けます。ただし、土曜日及び日曜日は除きます。

(2) 郵送の場合

平成17年8月5日（金曜日）から受け付けます。

なお、8月26日（金曜日）の消印のあるものまで有効とします。

(3) インターネット申込みの場合

平成17年8月5日（金曜日）の9時から8月24日（水曜日）の17時までに受信したものを受け付けます。

10 聞い合わせ先

佐賀県人事委員会事務局

郵便番号840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号
電話 直通 0952-25-7241

別表

教養試験出題分野一覧表

試験区分	出題分野
総合土木	社会科学（法律、政治、経済、社会一般、人権等）、人文科学（日本史、世界史、地理、国語、文学・芸術等）、自然科学（数学、物理、化学、生物、地学等）、文章理解（英文を含む。）、判断推理、数的推理、資料解釈等
全試験区分	

専門試験出題分野一覧表

試験区分	専門分野
総合土木	数学・物理・情報技術基礎、土木構造設計、応用力学、水理学、土質力学、測量、社会基礎工学、土木施工、農業土木設計、農業土木施工、環境科学基礎、農業情報処理等

佐賀県職員の任用に関する規則（昭和44年佐賀県人事委員会規則第6号）第6条第1項の規定により、次のとおり採用試験を行います。

なお、この試験のうち警察官B（男性）一般については、佐賀県、警視庁（東京都）、愛知県、大阪府及び兵庫県が、平成17年度警察官B（男性）採用佐賀県共同試験として協定に基づき共同で実施します。

平成17年6月24日

佐賀県人事委員会
委員長 蜂 谷 尚久

1 試験の区分 次の試験区分のいざれかについて受験することができます。

- (1) 警察官B（男性）
 - 一般、武道指導（柔道）又は武道指導（剣道）
 - (2) 警察官B（女性）
 - 一般

2 志望都府県の選択

(1) 警察官B（男性）一般

佐賀県、警視庁（東京都）、愛知県、大阪府又は兵庫県のいざれかについて第2志望まで選択することができます。ただし、佐賀県以外を第1志望とする場合は、佐賀県を第2志望とすることはできません。

(2) 警察官B（男性）武道指導（柔道）及び武道指導（剣道）並びに警察官B（女性）一般

佐賀県のみ志望できます。

3 受験資格

次の要件を満たす者とします。

区分	警察官B（男性）			警察官B（女性）
	一般	武道指導 (柔道)	武道指導 (剣道)	
年齢	昭和51年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者			

次のいずれにも該当しない者
ア 学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は平成18年3月31日までに卒業見込みの者イ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、職業能力開発総合大学校（長期課程に限る。）、気象大学校（大学部に限る。）その他の人事委員会がアと同等と認める学校を卒業した者は平成18年3月31日までに卒業見込みの者

段位	柔道の二段以上の段位を有する者	剣道の二段以上の段位を有する者

ただし、次のいざれかに該当する者は、受験することができません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
 - (2) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号に該当する者（準禁治産者を含む。）
- 4 第1次試験
- (1) 試験の実施日

		平成17年10月16日(日曜日) 佐賀市										
(2) 試験地	佐賀県立佐賀商業高等学校(佐賀市)											
(3) 試験種目及び内容	試験種目及び内容については、次のとおりとし、教養試験の出題分野は別表のとおりとします。											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験種目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教養試験 (共通)</td> <td>警察官として必要な一般的知識及び知能についての五肢択一式問題50問による筆記試験を行う。</td> </tr> <tr> <td>体力試験 (共通)</td> <td>一般の試験区分については、立幅跳び、上体起こし、腕立て伏せ、時間往復走及び握力の5種目を実施する。</td> </tr> <tr> <td>実技試験 (武道指導区分)</td> <td>武道指導(柔道)及び武道指導(剣道)の試験区分については、握力の1種目を実施する。</td> </tr> <tr> <td>身体測定 (共通)</td> <td>警察官としての職務遂行上必要な身体を備えているかどうかを測定する。</td> </tr> </tbody> </table>	試験種目	内 容	教養試験 (共通)	警察官として必要な一般的知識及び知能についての五肢択一式問題50問による筆記試験を行う。	体力試験 (共通)	一般の試験区分については、立幅跳び、上体起こし、腕立て伏せ、時間往復走及び握力の5種目を実施する。	実技試験 (武道指導区分)	武道指導(柔道)及び武道指導(剣道)の試験区分については、握力の1種目を実施する。	身体測定 (共通)	警察官としての職務遂行上必要な身体を備えているかどうかを測定する。
試験種目	内 容											
教養試験 (共通)	警察官として必要な一般的知識及び知能についての五肢択一式問題50問による筆記試験を行う。											
体力試験 (共通)	一般の試験区分については、立幅跳び、上体起こし、腕立て伏せ、時間往復走及び握力の5種目を実施する。											
実技試験 (武道指導区分)	武道指導(柔道)及び武道指導(剣道)の試験区分については、握力の1種目を実施する。											
身体測定 (共通)	警察官としての職務遂行上必要な身体を備えているかどうかを測定する。											
(4) 第1次試験合格者発表	平成17年10月28日(金曜日)に、佐賀県庁の掲示板及び佐賀県警察本部前の掲示板に前掲の掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に文書で通知します。											
5 第2次試験	なお、佐賀県以外の都府県の第1次試験合格者には、佐賀県の発表後につき、該都府県から文書で通知します。											
(1) 試験の実施日	平成17年11月上旬～中旬(予定)											
(2) 試験地	第1次試験合格者に文書で通知します。											
		<p>6 最終合格者発表</p> <p>平成17年12月上旬に、佐賀県庁の掲示板及び佐賀県警察本部前の掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に文書で通知します。</p> <p>なお、佐賀県以外の都府県の最終合格者には、佐賀県の発表後に当該都府県から文書で通知します。</p>										
		<p>7 採用候補者名簿及び採用方法</p> <p>試験区分ごとに採用候補者名簿を作成し、最終合格者の氏名を成績順に記載します。</p> <p>採用は、この名簿を任命権者に提示し、その中から任命権者が行います。</p>										
		<p>8 試験案内及び受験申込書の交付</p> <p>(1) 交付場所</p> <p>佐賀県人事委員会事務局、佐賀県福岡情報センター、東京事務所、大阪事務所及び佐賀県警察本部警務課並びに佐賀県内各警察署、幹部派出所、交番及び駐在所</p> <p>(2) 郵便による請求方法</p> <p>封筒の表に「警察官B請求」と朱書きし、140円切手をはつたあて明記の返信用封筒(角形2号封筒(縦33.2センチメートル横24センチメートル程度))を必ず同封し、佐賀県人事委員会事務局又は佐賀県警察本部警務課に請求してください。</p> <p>(3) ホームページでダウンロードする方法</p> <p>佐賀県ホームページ(http://www.pref.saga.lg.jp/)から様式をダウソードし、所定の用紙に印刷して使用してください。</p>										

9 受験申込みの方法

(1) 持参又は郵送の場合

提出先 佐賀県警察本部警務課（郵便番号840-8540 佐賀市松原一丁目

1番16号）

受験申込書に所定の事項を記入し、受験票送付用の50円切手をはり付けで提出してください。

(2) インターネット申込みの場合

佐賀県ホームページの申請・届出メニューから直接所定の事項を入力してください。

10 受験申込の受付期間

(1) 持参の場合

平成17年8月19日（金曜日）から9月9日（金曜日）までの8時30分から17時までの間に受け付けます。ただし、土曜日及び日曜日は除きます。

(2) 郵送の場合

平成17年8月19日（金曜日）から受け付けます。

なお、9月9日（金曜日）の消印のあるものまで有効とします。

(3) インターネット申込の場合

平成17年8月19日（金曜日）9時から9月7日（水曜日）17時までに受信したものまで受け付けます。

11 問い合わせ先

佐賀県人事委員会事務局

郵便番号840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号 県庁内

電話 直通 0952-25-7241

佐賀県警察本部警務課

郵便番号840-8540 佐賀市松原一丁目1番16号

電話 代表 0952-24-1111 内線 2652、2653

別表

教養試験出題分野一覧表

試験区分	出題 分野
全試験区分	社会科学（法律、政治、経済、社会一般、人権等）、人文科学（日本史、世界史、地理、思想・哲学、文学・芸術等）、自然科学（数学、物理、化学、生物、地学等）、文章理解（英文を含む。）、判断推理、数的推理、資料解釈等

申購
込先
料

一か年二八、八〇〇円(送料共)
佐賀県経営支援本部総務法制課

平成十七年六月二十四日印刷及び発行
佐賀県知事 古川康行

印刷所
毎週月曜日
株古川総合印刷